

京都府政策企画部



アート&テクノロジー・
ヴィレッジ
Art and Technology Village

2022.11

■空間イメージ

アート × テクノロジー × 自然 × 交流

- 芸術系の学生が制作したアート作品の展示や、芝生・地域の植生にあわせた樹木を植栽した空間(広場)を造成
- 企業毎にクローズなワークショップが行える企業サイトを複数配置し、各企業で管理運営
- 企業サイトだけでなく、家族連れや子どもが自由に行き来できるオープンな交流スペースを設置
- 企業サイトから生まれたアイデアや商品のテストを、府民や地域の子どもたちも参加できるモニタリング調査として、交流スペースで展開 ⇒ 産・学・官・府民の連携

■制作コンセプト・イメージ

アートとテクノロジーの融合により、感情を揺さぶる美的なものづくりを目指す。

単に造形が美しいだけではなく、日常生活にアートを取り入れることで「**ライフスタイルそのものが美しい**」というような今までの日本にはなかった観点で取り組む。

『ubugoe by sound of ikebana』

赤ちゃんが生まれた時にあげる産声に合わせて、色とりどりの絵の具が弾ける様子を生け花のような映像で表現。

音の振動を絵の具などに伝え、これに反応して動く様子をカメラで撮影し、新しい出産の記念の形を提案。

『Dyson エアマルチプライアー』

ハンドドライヤーの特徴である、シート状の風に周りの空気が巻き込まれている現象に着目し、他の製品にも流用できないかと研究開発を進めた結果、今までにないデザインの扇風機として誕生。

ubugoe by
sound of ikebana



Dyson エアマルチプライアー

